



平成 29 年 4 月 27 日

各 位

上場会社名 神鋼鋼線工業株式会社  
 代表者 取締役社長 藤井 晃二  
 (コード番号 5660)  
 問合せ責任者 取締役総務本部長兼同総務部長兼企画部長 吉田 裕彦  
 (TEL 06-6411-1051)

## 業績予想の修正等に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 8 月 26 日に公表した平成 29 年 3 月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、個別業績予想について、下記のとおり前事業年度の実績値と比較して差異が生じることから、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	27,700	950	700	400	7.68
今回修正予想 (B)	27,000	710	510	330	6.34
増減額 (B-A)	△ 700	△ 240	△ 190	△ 70	—
増減率 (%)	△ 2.5%	△ 25.3%	△ 27.1%	△ 17.5%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	29,151	1,757	1,131	541	10.41

#### 2. 平成 29 年 3 月期個別業績予想 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	22,093	1,488	1,256	133	2.55
今回発表予想 (B)	20,700	750	710	560	10.76
増減額 (B-A)	△ 1,393	△ 738	△ 546	427	—
増減率 (%)	△ 6.3%	△ 49.6%	△ 43.5%	321.1%	—

#### 3. 修正の理由

連結業績の予想について、特殊鋼線事業での高速道路建設工事事故に伴う工事の遅延の影響やマンション向け需要の着工遅れ、鋼索事業での国内市場の需要回復遅れが前回公表時の想定を上回り、販売数量が減少しております。これに伴い、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、いずれも前回の予想を下回る見込みです。

個別業績の予想について、従来開示を行っておりませんが、今般、当事業年度の予想値と前事業年度の実績を比較した場合、一定以上の差異が生じる見通しとなったことから公表いたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上